



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 コメ兵

コード番号 2780 URL <http://www.komehyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 卓児

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 (氏名) 鳥田 一利

TEL 052-249-5366

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	8,978	△3.9	286	△60.1	287	△60.1	154	△64.7
26年3月期第1四半期	9,340	24.4	719	136.2	719	138.1	438	148.3

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 159百万円 (△63.8%) 26年3月期第1四半期 439百万円 (152.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	14.12	—
26年3月期第1四半期	40.02	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	23,562	15,053	63.9	1,373.96
26年3月期	23,306	15,059	64.6	1,374.44

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 15,053百万円 26年3月期 15,059百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	11.00	—	15.00	26.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	4.5	1,060	△8.3	1,060	△8.1	620	△12.1	56.59
通期	42,000	4.4	3,100	3.3	3,100	3.7	1,900	3.6	173.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	11,257,000 株	26年3月期	11,257,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	300,369 株	26年3月期	300,369 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	10,956,631 株	26年3月期1Q	10,956,631 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内需要を中心に順調な回復基調を続けております。個人消費におきましては、4月に実施された消費税増税によって一時的な後退があったものの、所得環境や雇用環境の好転により、底堅く推移いたしました。

このような環境の下、当社グループは、中期戦略に基づき様々な販売促進施策を実施し、既存店の安定成長と、新規出店によるシェア拡大を目指しましたが、消費税増税前の駆け込み需要の反動により、売上高が伸び悩む状況となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は8,978百万円（前年同四半期比3.9%減）、営業利益は286百万円（同60.1%減）、経常利益は287百万円（同60.1%減）、四半期純利益は154百万円（同64.7%減）の減収減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① ブランド・ファッション事業

ブランド・ファッション事業では、平成26年5月に「KOMEHYO 渋谷公園通り店」（東京都渋谷区）をオープンいたしました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、「ブランドリユースショップ」16店舗、「買取センター」4店舗、「LINK SMILE」8店舗、及び「USED MARKET」3店舗となりました。

中古品仕入高につきましては、TVCM等による積極的な買取促進が奏功し、また、新規出店もあり個人買取が概ね順調に推移したことから、個人買取仕入高は4,201百万円（前年同四半期比6.5%増）となりました。

売上高につきましては、オンラインストア及びオークション事業の強化、新規出店による集客力向上、店舗でのキャンペーンを実施いたしましたが、平成25年4月の「KOMEHYO 名古屋本店本館」（名古屋市中区）リニューアルや、消費税増税前の駆け込み需要の反動により、高額商品を中心に売上高が減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当セグメント売上高は8,209百万円（前年同四半期比3.6%減）、営業利益は321百万円（同57.4%減）となりました。

#### ② タイヤ・ホイール事業

タイヤ・ホイール事業の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、15店舗であります。

当第1四半期連結累計期間は、消費税増税前の駆け込み需要の反動により、自動車用品小売業界全体が弱含みで推移し、売上高が伸び悩んだことから、前年同四半期に比べて減収となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当セグメント売上高は742百万円（前年同四半期比6.7%減）、営業損失は43百万円（前年同四半期は42百万円の営業損失）となりました。

#### ③ その他の事業

当第1四半期連結会計期間末の主な不動産賃貸物件は6カ所であります。

当第1四半期連結累計期間の当セグメント売上高は36百万円（前年同四半期比4.4%増）、営業利益は8百万円（同12.4%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は15,683百万円となり、前連結会計年度末に比べ192百万円増加いたしました。これは主にたな卸資産の増加1,091百万円が、現金及び預金の減少465百万円及び売掛金の減少306百万円を上回ったことによるものであります。また、固定資産は7,879百万円となり、前連結会計年度末に比べ64百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が71百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、23,562百万円となり、前連結会計年度末に比べ256百万円増加いたしました。

#### （負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は6,734百万円となり、前連結会計年度末に比べ373百万円増加いたしました。これは主に買掛金が232百万円減少し、また、未払法人税等が757百万円減少したものの、短期借入金が1,500百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,774百万円となり、前連結会計年度末に比べ111百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が112百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、8,508百万円となり、前連結会計年度末に比べ261百万円増加いたしました。

#### （純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は15,053百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円減少いたしました。これは主に四半期純利益154百万円の計上を剰余金の配当164百万円が上回ったことによるものでありま

す。

この結果、自己資本比率は63.9%(前連結会計年度末は64.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月9日の「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,340,595	1,874,779
売掛金	1,816,845	1,510,841
たな卸資産	9,765,638	10,857,528
その他	1,568,536	1,440,477
流動資産合計	15,491,616	15,683,626
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,039,414	3,073,777
土地	1,673,267	1,673,267
その他（純額）	601,084	637,907
有形固定資産合計	5,313,765	5,384,951
無形固定資産	375,462	357,929
投資その他の資産	2,125,590	2,136,393
固定資産合計	7,814,819	7,879,275
資産合計	23,306,435	23,562,901
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	730,400	497,667
短期借入金	2,700,000	4,200,000
1年内返済予定の長期借入金	591,512	547,352
未払法人税等	883,932	126,002
賞与引当金	486,492	456,334
役員賞与引当金	15,420	3,224
商品保証引当金	10,458	10,876
ポイント引当金	64,053	67,840
その他	878,462	824,716
流動負債合計	6,360,731	6,734,014
固定負債		
長期借入金	853,791	741,076
リース債務	170,930	146,705
役員退職慰労引当金	433,530	433,530
商品保証引当金	4,004	4,008
ポイント引当金	37,028	39,439
退職給付に係る負債	274,179	296,870
資産除去債務	86,939	87,327
その他	26,016	25,969
固定負債合計	1,886,420	1,774,928
負債合計	8,247,152	8,508,942
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金	1,909,872	1,909,872
利益剰余金	11,412,751	11,403,158
自己株式	△80,066	△80,066
株主資本合計	15,046,336	15,036,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,773	17,139
為替換算調整勘定	172	75
その他の包括利益累計額合計	12,946	17,214
純資産合計	15,059,283	15,053,958
負債純資産合計	23,306,435	23,562,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	9,340,776	8,978,283
売上原価	6,365,367	6,193,988
売上総利益	2,975,408	2,784,295
販売費及び一般管理費	2,255,449	2,497,299
営業利益	719,959	286,996
営業外収益		
受取利息	501	475
受取配当金	885	1,116
受取手数料	2,120	2,506
助成金収入	125	780
協賛金収入	1,700	—
その他	975	1,778
営業外収益合計	6,308	6,657
営業外費用		
支払利息	5,958	5,802
その他	916	459
営業外費用合計	6,875	6,262
経常利益	719,393	287,391
特別利益		
受取保険金	17,145	—
特別利益合計	17,145	—
特別損失		
固定資産除却損	11,423	218
特別損失合計	11,423	218
税金等調整前四半期純利益	725,115	287,172
法人税等	286,640	132,415
少数株主損益調整前四半期純利益	438,474	154,757
四半期純利益	438,474	154,757

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	438,474	154,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,179	4,365
為替換算調整勘定	—	△97
その他の包括利益合計	1,179	4,267
四半期包括利益	439,654	159,024
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	439,654	159,024



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。